

歴民だより

第2号 平成24年7月発行

発行：新座市立歴史民俗資料館
新座市片山一丁目21番25号
☎048-481-0177

★新しい第一歩を！

昨年、開館30周年を迎えた歴史民俗資料館は、郷土の歴史や地域の風習及び習慣などの調査研究のほか、有形・無形の文化財を保存し、後世に伝承する役割を担っています。

当館では、より多くの皆様に郷土の歴史文化や文化財に対する理解を深めていただこうと、昨年来、内外装や一部改修工事を行い、来館される皆様が快適に見学いただけるよう環境整備に努めてまいりました。

皆様、どうぞお越しください。

資料館トピックス（平成24年4月～）

① 咲き誇る園庭内の草花

今年も自慢の桜が見事に咲き、今は夏の草花が咲き誇っています。

どうぞ散歩がてらにお立ち寄りください。



② 少しイメージチェンジ！？

＜外回り＞

- ・ 平成23年度に桜の木などの剪定を実施。圧迫感もなくなり、明るくなりました。
- ・ 入口看板の黒文字を白く縁取りすることで、目立たせるようにしました。



- ・ 玄関ドア近くまであった、壺や石臼を奥に移動し、導線を確保しました。



- ・ 開館/閉館をわかりやすく玄関に表示しました。

＜館内展示＞

- ・ 館内入口にあった機織り機等を移動し、車いすが入りやすいように間口を確保しました。



- ・ 歴史の基本となる「年表」を入口部分に配置し、時系列で見学できるようにレイアウトを変えました。



- ・ 常設展示コーナーの一部模様替えを行い「目で見ると昭和の暮らし」と題して、昭和初期～現代の機器を対比して展示しました。



- ・ 甲冑（かっちゅう）着用体験を準備中です！

資料館のある片山地区は、武蔵武士「片山氏」発祥の地です。新座市は戦国時代、小田原北条領であったため、北条家ゆかりの「鉢形城三鱗会」に所属している市民の方から、着用体験用の甲冑（自作）が寄贈されました。

毎年春の「寄居北条まつり」の激しい模擬合戦に耐えられるように、現代風にアレンジしてありますが、主要部分はすべて鉄でできています。

まだまだ衰えることのない「戦国ブーム」。皆さんもぜひ当時の武者姿を体験してみてください！

（危険防止のため、着用制限がありますので、来館時にご確認ください。）



③ 主催予定事業のご案内

- ・ 8月22日（水）10時～15時

「夏休み子ども歴史講座～用水治いの植物を調べてみよう～」 小学生対象

☆詳細は広報にいざ8月号に掲載予定です。

- ・ 11月3日（土）文化の日 10時～16時

「歴民の集い」（れきみんのつどい）

午前：甲冑着用体験（大人・子ども）

午後：一般対象[基調講演／市民による研究発表会／意見交換等]

☆詳細は広報にいざ10月号に掲載予定です。